

第 1 号議案

地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について (地域内フィーダー系統確保維持計画)

地域公共交通確保維持改善事業による支援を受けた事業については、毎年度、自ら事業の実施状況の確認・評価を行ったうえで、その結果を補助金の交付を受けようとする会計年度の1月末までに、地方運輸局に報告する必要があります。

このことから、本協議会にて令和5年度事業の評価についてご審議いただくものです。

令和5年度事業（令和4年10月1日～令和5年9月30日）の概要

- ◆事業者名 宇和島市、宇和島自動車株式会社

- ◆運行内容 定時定路線型 9系統 (大河内線・大良線・筋線・筋線(花組経由)
・川之内線・音地線・大藤線・増田線
・本九島線)

デマンド型 3系統 (別当線・大河内線・川平線)

- ◆補助対象額 17,438 千円

- ◆補助対象路線 定時定路線型 2系統 (大良線、本九島線)

デマンド型 2系統 (別当線・川平線)

- ◆補助申請額 8,718 千円

- ◆令和5年度事業実績(集計期間:令和4年10月～令和5年9月)

運行形態	路線名	運行回数					利用者数					
		計画(回)	補助要件(回)	実績(回)	実績-計画(回)	割合(%)	計画(人)	補助要件(人)	実績(人)	実績-計画(人)	割合(%)	(参考)前年実績
定時定路線型	大河内線	610	-	610	0	100.0	1,900	1,220	659	△ 1,241	34.7	680
	大良線	1,464	-	1,464	0	100.0	6,600	2,928	3,491	△ 3,109	52.9	4,199
	筋線	976	-	976	0	100.0	2,100	1,952	1,199	△ 901	57.1	1,290
	川之内線	926	-	933.5	7.5	100.8	1,852	1,867	538	△ 1,314	29.0	453
	音地線	1,170	-	1,178	8	100.7	2,340	2,356	1,774	△ 566	75.8	2,515
	大藤線	732	-	732	0	100.0	1,464	1,464	937	△ 527	64.0	622
	増田線	732	-	732	0	100.0	1,464	1,464	295	△ 1,169	20.2	271
デマンド型	別当線	1,600	480	1,227	△ 373	76.7	2,300	-	1,574	△ 726	68.4	1,228
	大河内線	120	36	5	△ 115	4.2	210	-	5	△ 205	2.4	29
	川平線	50	15	99	49	198.0	60	-	136	76	226.7	53
定時定路線型	本九島線	3,221.5	-	3,219	△ 2.5	99.9	30,204	6,443	30,526	322	101.1	30,204

○定時定路線型：1往復2名が補助要件。ただし、三間地区は1循環2名が補助要件。

○デマンド型：計画運行回数の30%の稼働。

※定時定路線型の運行回数について、1回は「1往復」のこと。

ただし、三間地区について、1回は「1循環」のこと。

※筋線（花組経由）は筋線に合算。

※本九島線は定時定路線だが、事業者が宇和島自動車株式会社であるため、下段に記載。

※令和5年度の補助対象路線に着色加工。

令和2年度～4年度においては、コロナ特例により、国庫補助要件（※）を満たさない路線についても補助対象となっておりましたが、令和5年度においては、コロナ特例が適用されなかったことから、国庫補助要件を満たさない路線は補助対象外となりました。

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画に基づく事業)

令和6年1月 日

協議会名:宇和島市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持国庫補助金

A: 事業が計画に位置付けられた目標を達成した(する見込み)
 B: 事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった(一部達成できない見込み)
 C: 事業が計画に位置付けられた目標を達成できない

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
宇和島市	(大河内線) 吉田駅～立間小学校～大河内	利用案内の市HP掲載、広報誌で案内・利用状況の回覧、転入者へ公共交通マップ配布により利用促進を図ったほか、Googleマップへ掲載を継続して実施した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 【目標達成率】34.7% (目標:1,900人/年) 【利用者数】1659人/年 (対前年比:96.9%)(対前々年比:56.5%) 【1便あたり利用者数】0.54人 (前年:0.56人)(前々年:0.96人) 【収支率】9.3% (対前年比:▲2.1%)(対前々年比:▲10.5%) 利用者の多くは高齢者であり、よく利用される方が施設入所等で利用がなくなったことにより、利用者数が減少し目標を下回った。	・前々年から利用者の減少が大きく、コロナの5類移行に伴う行動制限の廃止等でも改善されなかったため、今後、必要に応じて地元住民と協議を行い、フリー乗降区間の設定や定時定路線のデマンド化または一部デマンド便の廃止等を検討する。
	(大良線) 吉田駅～吉田中学校～大良		A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【目標達成率】52.9% (目標:6,600人/年) 【利用者数】3,491人/年 (対前年比:83.1%)(対前々年比:61.0%) 【1便あたり利用者数】1.19人 (前年:1.44人)(前々年:1.96人) 【収支率】11.0% (対前年比:▲3.1%)(対前々年比:▲6.8%) 前年度上半期(R3.10～R4.3)までは平成30年7月豪雨災害の影響により、臨時的な小学生の利用(693人)があったが、その利用がなくなったことにより、利用者数が減少し目標を下回った。	・令和5年度の地域公共交通計画策定に際して行ったアンケート調査結果をもとに、必要に応じてサービス内容(運行ルート、時刻等)を見直す。
	(筋線) 吉田駅～吉田中学校～筋		A 計画通り事業は適切に実施された。	C 【目標達成率】57.1% (目標:2,100人/年) 【利用者数】1,199人/年 (対前年比:92.9%)(対前々年比:84.3%) 【1便あたり利用者数】0.61人(前年:0.66人)(前々年:0.73人) 【収支率】7.4% (対前年比:▲1.6%)(対前々年比:▲2.4%)	
	(筋線) 吉田駅～鳥首口～筋		A 計画通り事業は適切に実施された。	C 利用者の多くは高齢者であり、よく利用される方が施設入所等で利用がなくなったことにより、利用者数が減少し目標を下回った。	
	(川之内線) 道の駅みま～川之内～道の駅みま	利用案内の市HP掲載、広報誌で案内・利用状況の回覧、転入者へ公共交通マップ配布により利用促進を図ったほか、Googleマップへ掲載を継続して実施した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	C 【目標達成率】29.0% (目標:1,852人/年) 【利用者数】538人/年 (対前年比:118.8%)(対前々年比:109.6%) 【1循環あたり利用者数】0.58人 (前年:0.49人)(前々年:0.53人) 【収支率】4.5% (対前年比:▲1.0%)(対前々年比:±0%) コロナの5類移行に伴う行動制限の廃止等により、利用者数は増加したものの目標は下回った。	
	(音地線) 三間支所～音地集会所～宮野下駅前		A 計画通り事業は適切に実施された。	C 【目標達成率】75.8% (目標:2,340人/年) 【利用者数】1,774人/年 (対前年比:70.5%)(対前々年比:68.6%) 【1循環あたり利用者数】1.51人 (前年:2.15人)(前々年:2.20人) 【収支率】7.2% (対前年比:▲3.2%)(対前々年比:▲3.8%) 定期通学利用の小学生が減少したことに加え、よく利用されていた高齢者が施設入所等で利用がなくなったことにより、利用者数が減少し目標を下回った。	
	(大藤線) 道の駅みま～大藤集会所～もみの木前		A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【目標達成率】64.0% (目標:1,464人/年) 【利用者数】937人/年 (対前年比:150.6%)(対前々年比:179.8%) 【1循環あたり利用者数】1.28人(前年:0.85人)(前々年:0.71人) 【収支率】9.4% (対前年比:3.6%)(対前々年比:3.7%) コロナの5類移行に伴う行動制限の廃止等により、利用者数は増加したものの目標は下回った。	
	(増田線) 道の駅みま～増田集会所～三間支所		A 計画通り事業は適切に実施された。	C 【目標達成率】20.2% (目標:1,464人/年) 【利用者数】295人/年 (対前年比:108.9%)(対前々年比:204.9%) 【1循環あたり利用者数】0.40人 (前年:0.37人)(前々年:0.20人) 【収支率】4.4% (対前年比:0.1%)(対前々年比:1.9%) コロナの5類移行に伴う行動制限の廃止等により、利用者数は増加したものの目標は下回った。	・令和2年9月に大幅な再編を行ったが、昨年から利用者に変化がなかったため、今後、必要に応じて地元住民と協議を行い、路線の見直しやフリー乗降区間の設定等を検討するとともに、引き続き回覧等による情報発信を行い、利用促進を図る。
	(別当線/デマンド)	利用案内の市HP掲載、広報誌での案内・利用状況の回覧により利用促進を図った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【目標達成率】68.4% (目標:2,300人/年) 【利用者数】1,574人/年 (対前年比:128.2%)(対前々年比:119.4%) 【1便あたり利用者数】1.28人 (前年:1.26人)(前々年:1.30人) 【収支率】18.5% (対前年比:2.7%)(対前々年比:2.4%) コロナの5類移行に伴う行動制限の廃止等により、利用者数は増加したものの目標は下回った。	
	(大河内線/デマンド)		A 計画通り事業は適切に実施された。	C 【目標達成率】2.4% (目標:210人/年) 【利用者数】5人/年 (対前年比:17.2%)(対前々年比:6.3%) 【1便あたり利用者数】1.00人 (前年:1.07人)(前々年:1.05人) 【収支率】0.1% (対前年比:▲0.2%)(対前々年比:▲0.7%) 利用者の多くは高齢者であり、よく利用される方が施設入所等で利用がなくなったことにより、利用者数が減少し目標を下回った。	※(大河内線)と同様
(川平線/デマンド)		A 計画通り事業は適切に実施された。	A 【目標達成率】226.7% (目標:60人/年) 【利用者数】136人/年 (対前年比:256.6%)(対前々年比:340.0%) 【1便あたり利用者数】1.37人 (前年:1.15人)(前々年:1.00人) 【収支率】4.1% (対前年比:2.7%)(対前々年比:2.8%) 令和5年2月に「吉田公民館前」バス停を新設したことで、これまでほとんど利用がなかった下り路線で大幅に利用者数が増加し目標を上回った。 ※前年度上半期(R4.4～R4.9)と比較して利用者数が約6倍(8人⇒45人)		
宇和島自動車(株)	(九島線) 本九島～きさいや広場	地域からの要望に対し、運行時刻の変更を行い利便性向上に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 【目標達成率】101.1% (目標:30,204人/年) 【利用者数】30,526人/年 (対前年比:101.1%)(対前々年比:95.8%) 【1便あたり利用者数】9.48人 (前年:9.41人)(前々年:9.93人) 【収支率】35.5% (対前年比:▲0.9%)(対前々年比:▲2.5%) コロナの5類移行に伴う行動制限の廃止や地域からの要望により実施した運行時刻の変更等により、利用者数は目標を上回った。	運行システムのナンバリングを行い、利用者が利用しやすい環境を整える。